



平成26年6月17日

報道関係各位

えきにし地域における「野菜引き売り」再開のお知らせ

初夏の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、本学の総合経営学部観光ホスピタリティ学科白戸ゼミは、4年前より地域の高齢者の方の生活の支援や交流の場づくりをめざして活動をしてきました。昨年度は、地域の高齢者や子どもの居場所づくりを目指してカフェを開催しました。また、カフェに先立って引き売りを行なうとともに、行商プロジェクトの顧客にも声をかけてカフェにお集まりいただき、今後のニーズについての調査も行いました。

これまでの経緯を踏まえ、今年度は白戸ゼミの学生を中心として、大学COC事業の一環である課題解決型講義「地域課題研究」の履修学生及び地域活動を体験する講義「社会活動」の学生によって、引き売りを再開することにしました

今回は、高齢化の進展などにより地域のニーズが以前に比較して大きくなっていることを踏まえ、毎週一回週末に実施する予定です。また、将来的に地域の買い物支援などの課題を解決する恒久的なシステムの構築をめざし、今後4年間にわたり事業の継続を図ります。

そこで6月は準備期間として位置づけ、顧客への周知や引き売りに関する研修を兼ねて、6月21日および28日に引き売りを実施します。21日はリヤカー一台を使用しルートの確認をしつつ野菜の販売を行ないます。また28日は、本学が飯田市等と進めている地域人教育の一環として、飯田長姫高校の高校生10名が飯田市内で実施している引き売りの研修として参加し、引き売りの後、地域の方との茶話会も開く予定です。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしくお願いいたします。

敬具

記

日 時：平成26年6月21日（土） 午前9時～12時頃（準備は8時から）

場 所：いばらん亭（松本駅アルプスロ入口信号前）にて準備・出発

松本駅西地域一帯（巾上地区・白板地区）

参加者：松本大学学生 約10名程度

以上



地域人教育 1 年生 松本フィールドワーク（実施詳細）

- 1 日時 6 月 19 日（木） 9:30~15:30
 - 2 場所 松本市内・松本大学
 - 3 対象生徒 商業科 1 年生 80 名
 - 4 移動手段 借り上げバス（2 台）
 - 5 日程
 - 8:00 学校発
 - 9:30 あいさつ（松本城構内）・フィールドワーク開始・松本城見学
 - 11:20 上土ふれあいホールに集合・まとめの会
 - 11:40 移動（市内→大学）
 - 12:10 昼食（昼休み） 3 号館ラウンジ
 - 13:00 フィールドワークまとめ作業 330 教室・331 教室
 - 14:30 まとめ発表
 - 15:20 閉講式 330 教室
 - 15:30 松本大学発
 - 17:00 学校着
- 4 内容
- (1) 講義 フィールドワークについて
 - (2) 実習 松本市内でのフィールドワーク
 - ・ 12 班に分かる（6 人×4 班・7 人×8 班）
 - ・ ①福祉・バリアフリー、②観光・景観、③商業・商店街の 3 つのテーマをあらかじめグループで選び、大学生が用意したルート（以下参照）とチェックポイントにしたがって歩く。Mウイング及び大手公民館で休憩
 - ・ フィールドワークでは、こんなものがあった・こんなものが飯田にもほしい（資源）やもっとこうしたらいい（課題）について考え、当日配布されるフォーマットに記入する。
 - ① 松本城→駅→花時計公園→Mウイング→上土（トイレとバリアフリー）
 - ② 松本城→大名町→大手公民館→中町→縄手→上土
 - ③ 松本城→大名町→六九→伊勢町→Mウイング→中町→縄手→上土
 - ・ ①は松本城見学後バスで移動（見学時間 ①は 30 分、②と③は 20 分）
 - (3) まとめ作業
 - ・ 各班にリーダー役の大学生（12 名）
 - ・ 発表は高校生
- 5 協力 松本市役所地域づくり課・松本市中央公民館・上土商店街振興組合